

大正地区センターまつりを終えて

今年の大正地区センターまつりは、12月3日～4日に、作品展示サークル23、学校展示8校、演芸部門出演者200名、1,500名もの方にお越しいただき、盛況のうちに終了しました。まつりの最後には、サークルの皆様が製作された40作品をサークル賞として提供していただき、大抽選会を行い、楽しいひと時を過ごしました。

展示部門では、毎年レベルアップする作品の説明を熱心に聞き入る光景が随所に見られました。作品の中には、90歳、現役で製作に取り組まれているクロスステッチ作品もあり、皆さんびっくりです。子供向けには、鉄道ジオラマが人気でした。本物そっくりに走る電車に興味津々、食い入るように見っていました。



熱心に説明を聞く



90歳の方の作品



鉄道ジオラマに興味津々



雅なコーナー



本格的な作品展示



参考に写真撮影

学校展示部門では、小雀、大正、深谷、深谷台、俣野の各小学校および大正、深谷、南戸塚の各中学校から合計168点の作品展示がありました。ご家族一緒に各学校の作品を熱心にご覧になっていました。



演芸部門は、初日はウクレレ演奏、2日目は生バンドの迫力ある演奏でスタートしました。「朝は観客が少ないのでは」と、いつもはらはらですが、今年は天気にも恵まれ、多くの観客で会場は満員でした。盆踊り教室、手話ダンスサークルでは観客と一緒に踊ったり、手話ダンスを行ったりして一体感のあるプログラムで参加者を楽しませていただきました。司会の、大正青少年指導員協議会の渋谷様、羽太様には絶妙な掛け合いで会場を盛り上げていただきました。プログラム進行も順調の進み、時間通り、フラメンコの華やかなダンスで演芸部門は幕となりました。



2日目は生バンド演奏でスタート

会場は常に満員

フラメンコで幕

同時イベントとして今年から始めた「けん玉教室」には幅広い年齢層の方に参加していただきました。ご高齢の参加者は、子供のころはもっとできたのに...とけん玉と格闘していました。野菜販売も1日で完売。野菜価格高騰のおり、低価格での提供で喜ばれました。



けん玉教室は幅広い層の参加

野菜販売は1日で完売

おべんとうばこ様

お弁当販売は、例年通り、「社会福祉法人 紡 おべんとうばこ」様、「ふらっとステーション」様そして大正地区センターで活動している「竹の会」、「おとこの料理教室」様にお願ひしました。美味しいお弁当、お菓子を提供していただきました。準備段階から大変だったと思いますが、本当に有難うございました。

医療生協かながわ原宿支部様には、例年通り無料で体組成測定をおこなっていただきました。皆さん、プリントされる体重、体内年齢などの測定結果に一喜一憂されていました。



体組成無料測定

まつりを終えて、「楽しかったよ」、「気持ちよく歌えたよ」など、有難いお言葉を沢山頂きました。